



上尾市立瓦葺小学校

アッピースタートカリキュラム for 2 weeks

第1週目

集団の中での新しい出会いを喜び、話を聞くことを少しずつ覚えながら楽しく過ごし、1年生の生活についての戸惑い・不安を解消する。

	1日目(4月10日)月	2日目(4月11日)火	3日目(4月12日)水	4日目(4月13日)木	5日目(4月14日)金
学校行事	入学式	一斉下校		身体測定	懇談会
業前	挨拶・健康観察・手洗い				
1		がっきゅうかつどう あいさつ・返事の仕方 ロッカー・荷物かけの確認と使い方 ランドセル、道具箱の出し入れ 2	せいかつ 学校のきまり 「みんなでがっこうをあるこう」 廊下の歩き方 4	がっきゅうかつどう 身体測定の受け方 並び方・やくそく 1	さんすう 「おいしいのはどちらかな」 絵を見ながらどちらが多いかくらべる。 8
2	がっこうぎょうじ	せいかつ トイレの使い方 水道の使い方 並び方の練習 くつ箱の確認と使い方 4	たいいく 着替えの仕方 服のたたみ方 遊具の使い方 2	がっこうぎょうじ 身体測定 保健の先生の紹介 1	ずこう 「すきなもの、いっぱい」 クレパスですきなものを想像しながら描く。 10
3	がっきゅうかつどう あいさつ・返事の仕方 学校の名前 担任の名前 家庭との連携 5	がっこうぎょうじ 一斉下校 安全な登下校 並び方 5	せいかつ 1年生の下校班 集合場所・並び方 5	こくご 授業の用意 教科書の持ち方 音読の姿勢 「いいんき」 8	こくご 読み聞かせ 10 (懇談会)

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」との関連 (□は重点事項)

- 1 健康な心と体
- 2 自立心
- 3 協同性
- 4 道徳性・規範意識の芽生え
- 5 社会生活との関わり
- 6 思考力の芽生え
- 7 自然との関わり・生命尊重
- 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 9 言葉による伝え合い
- 10 豊かな感性と表現

幼稚園教育要領より抜粋

これらは、到達すべき目標ではありませんが、活動全体を通して育まれる資質・能力の具体的な姿とされています。

家庭との連携

学校だより・学年だよりなどで家庭との連携を図ります。また、懇談会を設け、入学後の学校での様子や家庭での様子を伝え合い、今後の予定をお知らせします。

第2週目

学校で友達と過ごすことに関心をもち、楽しく遊んだり学習したりする中で、学校生活や遊びのマナーを身に付ける。

	6日目(4月17日)月	7日目(4月18日)火	8日目(4月19日)水	9日目(4月20日)木	10日目(4月21日)金
学校行事				給食開始	
業前	挨拶・健康観察・手洗い	挨拶・健康観察・手洗い	挨拶・健康観察・手洗い	挨拶・健康観察・手洗い	挨拶・健康観察・手洗い
1	こくご 「おはなしたのしいな」 しずかに話を聞く。 10	こくご 「あつまってはなそう」 絵を見て好きなものを選び、選んだ理由を伝え合う。 9	こくご 「えんぴつとなかよし」 鉛筆の持ち方 書く時の姿勢 8	さんすう 「なかまづくりとかず」 絵を見て、動物の数と数字を対応させる。 8	こくご ひらがなのおけいこちょうを使って、ひらがなの学習 8
	さんすう 「なかまづくりとかず」 どちらが多いか、線を引きながら比べる。 8	さんすう 「なかまづくりとかず」 絵を見て、動物の数と数字を対応させる。 8	たいいく 並び方、集団行動 「こていしせつあそび」 1	たいいく 集団行動 「こていしせつあそび」 1	せいかつ 「みんなでがっこうをあるこう」 校庭にはなにがあるかな 校庭での約束 4
3	ずこう 「すきなもののいっぱい」 クレパスで描いた好きなものが何かを話す。 9	せいかつ 「楽しい給食」 給食の準備 楽しく食事 みんなで後片付け 2	せいかつ 「楽しい給食」 給食の準備 楽しく食事 みんなで後片付け 2	こくご 「どうぞよろしく」 自己紹介カードを使って、友達と交流する。 9	さんすう 「なかまづくりとかず」 絵を見て、動物の数と数字を対応させる。 8
	4				がっきゅうかつどう 「おそうじだいさくせん」 掃除用具の使い方・しまい方 3
5					こくご 「なんていおうかな」 絵を見ながらどんな話をしている場面か話し合う。 9

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」との関連 (□は重点事項)

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1 健康な心と体 | 6 思考力の芽生え |
| 2 自立心 | 7 自然との関わり・生命尊重 |
| 3 協同性 | 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 |
| 4 道徳性・規範意識の芽生え | 9 言葉による伝え合い |
| 5 社会生活との関わり | 10 豊かな感性と表現 |



家庭との連携

授業や給食の準備等、自分でできるよう練習していくことを伝えます。また、休日を含め、日常生活においても、子供たちの生活リズムを崩さないよう依頼します。